

89 since 1928

THE DAILY ENGINEERING & CONSTRUCTION

建設工業

http://www.kinden.co.jp/

きんでん

〈エネルギー・環境・情報〉設備の未来を拓く

発行所 日刊建設工業新聞社
〒105-0021 東京都港区東新橋2-2-10
電話03(3433)7151 http://www.decn.co.jp/
©日刊建設工業新聞社 2017
記事 電話03-3433-7161 mail-ed@decn.co.jp
購読 電話03-3433-7152 mail-sa@decn.co.jp
広告 電話03-3433-7154 eigyo@decn.co.jp

施工 先進ノウハウ活用 専門家派遣

国土交通省は18年度、発注工事の施工時期を平準化する取り組みが遅れている市町村の支援に乗り出す。17年度に先進的な取り組みを行っている地方自治体を調査し、平準化策に関するノウハウや工夫を抽出。取り組みが遅れている市町村への支援に役立てる。発注者支援業務などに携わる専門家を派遣し、最適な年間発注計画の策定に向けた実務的な支援を行う。

省年度
国来

南海トラフ地震

対策の抜本強化検討

海堤防災 激甚指定手続き迅速化



国土交通省出身の海堤安
喜内閣府政策統括官(防災
担当)は7日、日刊建設工
業新聞の就任インタビュー
質問に答える海堤氏(7日、
中央合同庁舎8号館で

に、今後の大規模災害
対策について、被害を最小
限に抑えるための取り組み
をハード・ソフト両面で強
力に展開する方針を示し
た。特に広範囲での甚大な
被害が予測される南海トラ

18年度には取り組みが遅
する。
門家も派遣。実務の面から
市町村を支援し、最適な年
間発注計画を策定する。
対象市町村の選定方法・
基準や、派遣する専門家の
進められられている。

浜松町駅西口大規模開発が本格始動



東京都港区のJR浜松町駅西
口で計画されている世界貿易セ
ンタービルの建て替えを中心と
する大規模開発「浜松町二丁目
4地区A街区」完成イメージ
が本格的に動き出した。計画
を推進する世界貿易センタービ
ルディング、鹿島、東京モノレ
ール、JR東日本は7日、初弾
工事の「世界貿易センタービル

初弾の施工は鹿島

デザイン南館(業務棟)の建
設に着手した。街区全体で総延
べ28万7985平方メートルのビ
ル4棟を整備する計画。202
1年1月の南館竣工、27年12月
の全体完成を目指す。
設計は日建設計、鹿島、トー
ニチコンサルタン、ジェイア
ール東日本建築設計事務所が手
最高層になるとい。

SANKEN

空気と水の環境創造企業
三建設備工業

〒104-0033 東京都中央区新川1-17-21 茅場町ファーストビル TEL03(6280)2561
http://skk.jp

ミャンマーの建築技能講師

ミャンマーで建築技能を教える講師陣が来日し、もの
つくり大学(埼玉県行田市)で研修を受けている。「R
C型枠鉄筋」「左官・レンガ」「建築大工」の各コース
の講師3人が自国とは異なる施工方法の習得に努めてい
る。日本の方式を学んだ講師陣に教えられた技能者の裾
野がミャンマーで広がれば、現地に進出した日本の建設
企業の施工現場で有力な戦力になると期待される。

ものつくり大で研修受講 日本式施工方法を習得

ミャンマー労働省が運営す
る技能訓練センター(Ski
lls Training
Center)は、溶接、エ
アコン、電気配線などのコース
に加え、建設関係の3コース
を立ち上げた。その支援で国
際協力機構(JICA)が「日
本水準の建築技能訓練育成プ
ログラム普及・実証事業」(受
括責任者としてカリキュラム

託者はKNDコーポレーショ
ン)を16年12月から19年2月
まで実施。その中で各種の技
術を習得した。研修では、各コースごとに
座学、実技実習を通して日本
式の施工方法を習得。専門工
C型枠鉄筋のアウンコラッテ



実技実習を通して日本式を
学ぶミャンマーの講師たち
=7日、埼玉県行田市のも
のつくり大学で



さん(30)は建設会社で13年
うち6年の現場経験を持つ。
「日本のやり方を学んで自国
に持ち帰りたい」と意欲を見
せる。
女性として唯一参加してい
る左官・レンガのジンマウ
インさん(35)は三つのコー
スの主任。現場統括のコンス
トラクションマネジャーも務
める。

建築大工のミンミンコー
さん(25)は道具も異なる日
本式を学び、「ミャンマーで
海外企業と連携する時に学ん
だ技能が役立つようにした
い」と言う。
三原教授は「日本のゼネコ
ンのミャンマー進出は始まっ
たばかり。日本の技術・技能
が活用されるようになれば、
ミャンマーの発展につなが
り、日本企業にとっても力に
なる」と今回の研修の意義を
語る。

若築建設ら5社 洋上風

重量物輸送・据え付けのアチハ
(大阪市住之江区、阿知波孝明社
長)、自然電力(福岡市中央区、
磯野謙代表取締役、川戸健司代表
取締役、長谷川雅也代表取締役)、
東光電気工事、港湾工事を手掛け
る吉田組(兵庫県姫路市、壺阪博
昭社長)、若築建設の5社は7日、
洋上風力発電施設の建設用に、自
己昇降式作業台(SEP)を搭載
した作業船団の建造に向けた検討

回転窓

9月というのは、年12カ
中でもなかなか難しい月で
よ。秋とはいっても夏
残がまだあちこちに見える
。同じ季節の変わり目でも、
ら春、春から夏に向かうの
違。どこか物寂しい雰囲気漂
。輝きが強いほど、その落差も大きくな
。9月の初めは子どもが自給が増える
ユースになっている。いじめなどで学
なじめない子たちが、長い夏休みが明
追いつまれ、自ら命を絶ったり不登校
つたりするケースが多いうら。内閣
集計では、9月1日に自殺する子ども
が一年の中でも突出して多いことが分
ているという。誠に痛ましい話である
。ここに逃げ場を用意してやれなかつた
の思いが湧く。大人の中にも、この
は心身に不調を来す人が多いようだ。
疲れに生活や気候の変化が加わってマ
スが増すのが原因とされる。夏に長い
ンスを取る習慣がある欧州には、休
の不適応を指す「九月病」の言葉もあ
。聞くと、きのう7日は二十四節気の一
「露」だった。秋が深まり、野の草花に
朝露が光る頃。実りの秋までもつと

製作架台・作業工具・副資材
さや管システム・スプリンクラーシステム

空調設備に
衛生設備に
消火設備に



配管支持金具
管友株式会社